

第6回

### こちら安全防災担当室

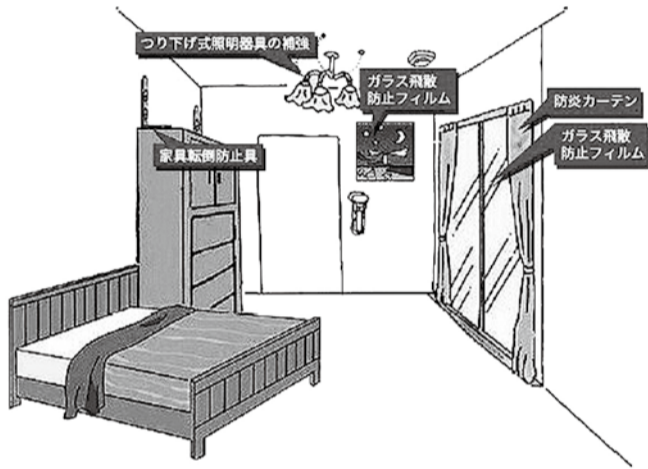
## 家具類の転倒・落下を防止しよう！



阪神淡路大震災では、約6割の部屋で家具が転倒したというデータがあります。

しかも、食器棚などは扉が開いて中の食器類が散乱し、また、冷蔵庫やピアノは移動したり、テレビや電子レンジは飛んだりするといった現象も確認されています。

つまり建物が無事でも、家具が転倒するとその下敷きになってケガをしたり、室内が散乱状態のために延焼火災から避難が遅れてしまうなど、居住者被害も大きくなります。地震から身を守るため、できることから今すぐはじめましょう！



【問い合わせ】

安全防災担当室 防災防犯係 ☎(84)5 5 4 0

### 家具の置き場所や置き方を見直し、室内の安全空間を確保しましょう！



#### 【寝室編】

- なるべく家具を置かないこと。
- 1日を長く過ごす部屋なので家具を固定する。(なるべく2つ以上の方法で固定するとより効果的。たとえば、タンスの上には壁と家具をつなぐ金具を付け、下には少し壁側に傾くように厚みのある紙等を手前に挟みこむことなど)  
※家具転倒防止具を付けても絶対安心ではありません
- 家具の位置と就寝場所の位置を確認する。寝ているところに家具が倒れてくると、逃げることも難しくなります。壁を背にした家具は前面に向かって倒れてきますので、家具の高さ以上に離れるか、左図のように家具の脇に就寝位置を決めた方が安全です。また、家具が倒れてきた場合に逃げ道を塞がれてしまわないよう、入口付近には配置しないこと。
- 落ちたら割れる物や、ガラス窓の近くでは寝ない、さらにガラス飛散防止フィルムを貼ることやカーテンでガードしておくこと。
- つり下げ式照明器具の落下防止用補強器具を取り付けること。
- 木造2階建の家では1階ではなく、2階で寝ること。
- 地震後に、ガラスなどが散乱した室内で靴を履かずに歩くことで、ケガをする方が非常に多いので、運動靴と靴下を枕元に置いておくこと。

### 税を考える週間

税は、社会福祉の充実、住宅や道路の整備、教育の振興など、国や地方公共団体が活動するための大切な財源となっています。国税庁では、昭和49年に「税を考える週間」(毎年11月11日～17日)を設け、「税の書道展」などをはじめとした事業や、さまざまなPR活動を行っています。



### 第34回 小学生の税の書道展

#### ○表彰式

日時 11月29日(日)  
会場 小田原市民会館大ホール

#### 【問い合わせ】

公益社団法人小田原青色申告会事務局  
☎(24)2611

### 暮らしのガイド 2016年を 作成します



町は、町民の皆様へ行政情報の案内として、「松田町暮らしのガイド」を平成28年4月に発行します。

平成24年7月にも、民間企業との協働発行で、「暮らしのガイド」を発行しましたが、旧「暮らしのガイド」では対応しきれない部分も出てまいりました。そこで、松田町・寄村合併60周年記念事業の一つとして「株式会社サイネックス」と協定を締結し、町が行政情報の提供及び監修を行い、同社が広告募集・製作・配布業務を行うことで、最新版を作成することといたしました。

なお、今回作成する「松田町暮らしのガイド」は、2～3年間の保存版として、平成28年4月から松田町内の全世帯と転入者への配布を予定しております。

### 風

くかぜ

松田町長 本山博幸

### 「おもてなし」は松田町民の歴史

町民の皆様方に支えていただき、町長に就任し約2年1カ月が過ぎました。

その間、皆様の声に耳を傾け、松田町の歴史と文化を大切にしつつ、新しい時代に合った挑戦をするための準備並びに実行を重ねて参りました。これもひとえに皆様のご協力のお陰であり、感謝申し上げます。さて、10月13日から「おもてなしのまちづくり座談会」を行ったところ、お忙しい中にも関わらず多くの方のご参加を賜りました事、厚く御礼申し上げます。

この座談会において、皆様から頂戴した地域要望については、役場内で対応策を検討し、予算と優先順位を鑑み、自治会長さんとも相談しながら対応して参ります。また、松田町の将来像や地域が出来る「おもてなし」など、ワークショップ(グループ会議)形式で多くのご提案をいただきました。皆様でも知らなかった・気付かなかった地域独自の魅力をお互いで再発見するなど、活発な提案が出されていたのが強く印象に残りました。

私は、ふるさと松田を消滅させない、また、松田創生を実現していくのは、「町民一人一人の想いと行動」であると信じています。そのためには、これからの人口増加に向け、観光客などの交流人口の増加により、松田町の素晴らしい魅力を町外に発信させていくことが不可欠と考えています。その素晴らしい魅力の代表が、「おもてなしの精神」ではないでしょうか。昔から足柄上郡で行政・交通・商いの中心の町として栄えた松田町は、「おもてなし」の心で来客を迎えて来た事と推測します。まさに松田町民の歴史です。この歴史的な「松田のおもてなし」を発信し、定住人口増加に向けて取り組んで参りますので、今一層のご支援・ご協力を宜しくお願い致します。